

英会話・水戸まごころタイム

—すべての公立小・中・義務教育学校で行う特色ある教育内容（小中一貫教科）—

*1 水戸まごころタイムでは実施せず教科横断的に内容を取り扱う。
*2 ()の数字は時数を示す。 ※各 () = 各学年で実施する時数



英会話 (全学年)
外国語 *3
英語 *4
グローバル人材を育てます。

水戸まごころタイム

小・義務教育学校

中・義務教育学校

1年

2年

3年

4年

5年

6年

1年 (7年)

2年 (8年)

3年 (9年)

「英語に親しむ」 各(30)

「英語に慣れる」 各(45)

外国語
英会話「英語を使う」 各(70)
*3 外国語に英会話を
含む5・6年で実施

「コミュニケーション能力の素地を養う」

「コミュニケーション能力の基礎を養う」

水戸教学
水戸のことを知り先人の生き方に学びます。

●水戸のシンボル、木・花・鳥、旗・歌、水戸郷土かるた等 各(4)

●水戸の祭り、名産品、偉人、千波湖の自然と歴史等 各(5)

●水戸城と水戸藩、先人の生き方と業績、水戸八景等 各(5)

●私の生き方(5)

●郷土水戸からの発信(10)

●郷土水戸への提言(8)

芸術教育
本物の芸術にふれます。

●「みとちゃん」となかなくならう 各(2)

●アートタワーをつくらう(2)

●えんげきをみにいこう(4)

●オーケストラの演奏をきまに行こう(4)

●ミュージカルを楽しもう(4)

●音楽会を楽しもう(4)

●思いを伝える合唱〜目指せ芸術館〜(5)

●(5)

郷土の音楽に親しむ ↓ 水戸芸術館に愛着をもつ 本物の芸術に創造的に関わる ↓ 美しいものや崇高なものに感動する 協働して思いを表現する

防災教育
「次世代防災リーダー」を育成します。

●学校で災害にあつたら(2)

●家で災害にあつたら(2)

●身近な危険箇所を知ろう(3)

●マイマップを作ろう(3)

●災害情報について考えよう(3)

●地域の助け合い(3)

●身の安全を確保するまで(3)

●身の安全を確保したり(3)

●共助から復興へ(3)

自分を守る ↓ 周囲に目を向ける ↓ 次世代防災リーダーへ

人間関係づくり
互いに協力・協働する力を身に付けます。

●あいさつ(2)

●「まなこ」の話し方(2)

●思いやり(2)

●思いを言葉に(2)

●問題解決(2)

●共感的理解(2)

●批判的思考(2)

●セルフコントロール(2)

●意思決定(2)

○いじめ解決フォーラム 全校各(2) 3年生以上は学級の時間 各(1)

人権教育
人権感覚を身に付け人権意識を育みます。

●啓発DVD視聴

●人権教育指導資料集を活用した参加体験型学習(ワークシヨップ)

●人権擁護委員による「いじめをなくそう人権集会」(8)

誰とも仲良く *1 差別意識や偏見をもたないために

実践しよう「人権感覚」「人権意識」 *1

ESD (持続可能な開発のための教育)
将来にわたって持続可能な社会を構成する担い手を育みます。

●身近な環境に興味・関心をもち豊かな感受性を育成する *1

●学校をよりよくするため、地域をよりよくするために考え、行動しよう。 各(2)

●地域をよりよくするために考え、行動しよう。 各(2)

身近な課題について、できることを考え行動する *1

地域や社会の課題について、できることを考え行動する *1

ICT活用 (プログラミング)
問題の解決には必要な手順があることへの気付きを促します。

●ICT活用スキル

●情報モラル

●プログラミング的思考の育成 各(2)(1)(2)

基本操作の習得 ↓ 適切な活用 ↓ 不適切な情報に対応できる ↓ 積極的な情報活用 *1

危険な利用被害を防ぐために、案に備える *1

問題解決学習
特色を生かした探究的な学習を行います。

各(36)

各(34)

各(34)

各(34)

各(26)

各(37)

各(39)

各学校や地域の特色を生かした学習

